

TIA260R

安全データシート

1 化学品及び会社情報

化学品の名称 : TIA260R

化学物質の推奨される用途と使用制限

推奨される用途: 工業用途
使用上の制限: 知見なし

製造業者/輸入業者/販売業者
情報 : モメンティブ・パフォーマンス・マテリアルズ・ジャパン合同会社
東京都港区赤坂 5 丁目 2 番 20 号
赤坂パークビル

連絡先 : commercial.services@momentive.com

電話 : 03-5544-3100
FAX 番号 : 03-5544-3101

緊急電話番号 : 03-5544-3111
0276-31-4118 (夜間・休日)

担当部門 : 製品安全管理本部

2 危険有害性の要約

化学品の GHS 分類:

健康に対する有害性:

発がん性 区分 1B

GHS ラベル要素:

絵表示:



注意喚起語: 危険

危険有害性情報: ・発がんのおそれ

注意書き:

安全対策:

使用前に取扱説明書入手すること。全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

TIA260R

- 応急措置:** ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診察／手当てを受けること。
- 保管:** 施錠して保管すること。
- 廃棄:** 内容物および包装の廃棄については、認定施設において地域、地方、国、および国際基準に従って行うこと。

GHS 分類に該当しない他の危険有害性: なし

3 組成及び成分情報

化学特性: シリコン混和物

混合物

成分名	CAS番号	濃度*
酸化アルミニウム	1344-28-1	80 - 90%
メタノール	67-56-1	0.0002%
トルエン	108-88-3	0.0002%

* 秘密保持のため濃度は幅で表示される場合があります。

* ガス以外の成分は重量パーセントで示す。ガスの濃度は容量パーセントで示す。

4 応急措置

- 全般:** 症状が起きたら医師に連絡する。
- 吸入した場合:** 新鮮な空気のある場所に移動し安静にする。症状が起きたら医師に連絡する。
- 皮膚に付着した場合:** 汚染された服や靴は脱ぐ／脱がせる。皮膚を石鹼と水で十分に洗う。症状が起きたら医師に連絡する。
- 眼に入った場合:** 症状が起きたら医師に連絡する。眼に入った場合、眼を開けたままにし、15分以上水で流し、医師の診察を受けること。
- 飲み込んだ場合:** 無理に嘔吐させてはならない。ただちに医師の診察を受ける。被害者の意識がない時は何も飲ませてはならない。もし嘔吐が起こったら、胃からの嘔吐物が肺に入らないよう頭部を下げる。

急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状

症状: データなし

TIA260R

危険: 暴露による悪影響についての情報はない。

医師に対する特別な注意事項: 対処解毒法はない。対処療法及び支持療法

5 火災時の措置

適切な消火剤: 泡、二酸化炭素または粉末消火剤で消火する。

使ってはならない消火剤: データなし

6 漏出時の措置

人体に対する注意事項, 保護具及び緊急時措置: 保護具を装備していない人の立ち入りを禁止する。着火源を除去する。個人用保護具を使用する。風上から作業する。

環境に対する注意事項: 下水溝、水路または地面に侵入しないようにする。

封じ込め及び浄化の方法及び機材: 大量の場合、土砂・土のうで流出防止後、空容器に回収する。少量の場合、ウエス等に吸収後、空容器に回収する。

二次災害の防止策: データなし

7 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策（局所排気、全体換気等）: 適切な全体換気・局所排気装置を設置する。救急用の洗眼器とシャワー。

安全取扱注意事項: 取扱いは保護眼鏡、保護手袋、呼吸用保護具を使用する。着火源から離して保管する—禁煙。静電気による火花を避けるために容器および輸送設備にはアースを設置する。

接触回避: 低温下もしくは遮蔽された装置中で取り扱う場合には、一般的な室内換気装置で十分であると考えられる

衛生対策: 産業衛生に気を配る。取り扱った後、手を洗うこと。取扱中は飲食禁止および禁煙。適切な換気を行う。

保管

安全な保管条件: 4℃以下で保管する。容器を密閉しておくこと。

安全な容器包装材料: 容器を密閉しておくこと。

8 ばく露防止及び保護措置

許容濃度等

暴露限界値:

化学名	タイプ	暴露限界値	規制法規等
酸化アルミニウム - 粉じん	TLV	0.025 mg/m3	安衛法：作業環境評価基準、改訂された場合はその改訂版 (04)

TIA260R

化学名	タイプ	暴露限界値	規制法規等
			2020)
酸化アルミニウム - 吸入性粉じん	TWA	0.5 mg/m ³	日本産業衛生学会：許容濃度等の勧告 (05 2021)
酸化アルミニウム - 総粉じん	TWA	2 mg/m ³	日本産業衛生学会：許容濃度等の勧告 (05 2021)

保護具 (PPE)

- 呼吸用保護具: 換気のよい場所でのみ取り扱う。
- 手の保護具: 耐化学性手袋
- 眼, 顔面の保護具: 側面シールド安全メガネ
- 皮膚及び身体の保護具: 耐化学性衣服 ゴム長靴着用

9 物理的及び化学的性質

物理状態:	液体
形状:	ペースト
色:	灰色
臭い:	微臭
臭いの閾値	データなし
融点/凝固点	データなし
沸点、初留点と沸騰範囲	データなし
可燃性	データなし
燃焼又は爆発限界の上限/下限	
可燃限界—上限 (%):	データなし
可燃限界—下限 (%):	データなし
爆発限界—上限:	データなし
爆発限界—下限:	データなし
引火点	350 °C
蒸発速度	データなし
自然発火点	450 °C
分解温度	データなし
SADT	データなし
pH	データなし
粘度:	70,000 mPa·s (23 °C)
動粘度:	データなし
溶解度	
溶解度 (水):	データなし
溶解度 (その他):	不溶性
n-オクタノール/水分配係数 log Pow	データなし
蒸気圧	データなし

TIA260R

密度	2.9 g/cm ³ (23 °C)
比重	データなし
相対ガス密度	データなし

10 安定性及び反応性

反応性:	指示したとおりに使用すれば、危険有害な反応は起こらない。
化学的安定性:	通常状態で安定。
危険有害反応可能性:	危険な重合は起こらない。
避けるべき条件:	データなし
混触危険物質:	強酸・強アルカリの接触により、重合あるいは分解が起こる。高温で硬化反応が促進される
危険有害な分解生成物:	この製品は、酸素を含む大気中において、150°C（華氏約 300 度）以上でホルムアルデヒドを生成する成分を含んでいる可能性がある。ホルムアルデヒドには、皮膚や呼吸器感作性、眼・喉刺激性、急性毒性、潜在的ながんの危険性がある。ホルムアルデヒドの MSDS は、モメンティブより入手可能である。

11 有害性情報

急性毒性

経口

製品: 利用可能なデータに基づき、急性毒性に対する分類はできない。

成分:

酸化アルミニウム データなし

経皮

製品: 利用可能なデータに基づき、急性毒性に対する分類はできない。

成分:

酸化アルミニウム データなし

吸入した場合

製品: 利用可能なデータに基づき、急性毒性に対する分類はできない。

反復投与毒性

製品: データなし

皮膚腐食性/刺激性

製品: データなし

成分:

酸化アルミニウム データなし

TIA260R

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性

製品:	データなし
成分:	
酸化アルミニウム	データなし
酸化アルミニウム	データなし
メタノール	データなし
トルエン	データなし

呼吸器感作性

製品:	データなし
成分:	
酸化アルミニウム	データなし
酸化アルミニウム	データなし
メタノール	データなし
トルエン	データなし

皮膚感作性

製品:	データなし
成分:	
酸化アルミニウム	データなし
酸化アルミニウム	データなし
メタノール	データなし
トルエン	データなし

発がん性

製品:	データなし
成分:	
酸化アルミニウム	データなし

日本産業衛生学会 - 発がん性物質:

酸化アルミニウム

労働安全衛生法 がん原性に係る指針対象物質:

発がん性成分は確認されていない。

ヒトに対する発がんリスク評価に関する IARC モノグラフ:

発がん性成分は確認されていない。

生殖細胞変異原性

インビトロ (in vitro)
製品: データなし

成分:
酸化アルミニウム データなし

インビボ (in vivo)
製品: データなし

成分:
酸化アルミニウム データなし

生殖毒性

製品: データなし

成分:
酸化アルミニウム データなし

特定標的臓器毒性 (単回ばく露)

製品: データなし

成分:
酸化アルミニウム データなし

特定標的臓器毒性 (反復ばく露)

製品: データなし

成分:
酸化アルミニウム データなし

誤えん有害性

製品: データなし

成分:
酸化アルミニウム データなし

その他の影響: データなし

12 環境影響情報

生態毒性:

水生環境有害性 短期 (急性)

魚類
製品: データなし

水生無脊椎動物
製品: データなし

TIA260R

水生植物毒性

製品: データなし

成分:

酸化アルミニウム データなし

微生物に対する毒性

製品: データなし

成分

酸化アルミニウム データなし

データなし

メタノール

EC0 (緑膿菌): 8,000 mg/l

EC0 (シュードモナス・プチダ (Pseudomonas putida)): 6,600 mg/l

トルエン

EC50 (大腸菌 (グラム陰性桿菌)): > 200 mg/l

EC50 (シュードモナス・プチダ (Pseudomonas putida)): > 29 mg/l

水生環境有害性 長期 (慢性)

魚類

製品: データなし

水生無脊椎動物

製品: データなし

水生植物毒性

製品: データなし

成分:

酸化アルミニウム データなし

残留性・分解性

生物分解

製品: データなし

BOD/COD 比

製品: データなし

生態蓄積性

生物濃縮因子 (BCF)

製品: データなし

n-オクタノール/水分配係数 (log Kow)

製品: データなし

土壌中の移動性:

データなし

TIA260R

オゾン層への有害性: 規制されない
その他の情報: 本品についての環境影響データはない。

13 廃棄上の注意

一般情報: 適切な個人保護装置に関する情報についてはセクション 8 を参照。廃棄物の発生は避けるか、あるいは可能な限り少なくする必要がある。下水、水路、地面に排出をしない。
残余廃棄物: 廃棄物は、現行の法律と規制、および廃棄時の製品の特性に従い、適切な施設で適切に処理する。
汚染容器及び包装: 未使用製品として処分する。

14 輸送上の注意

国際規則

IATA (航空輸送)
規制されない

IMDG Code (海上輸送)
規制されない

国内規制

国内規制: 国内法に従う。

MARPOL73/78 附属書 II 及び IBC コードによるばら積み輸送される液体物質
製品はまとめて輸送されません。

15 適用法令

化審法:
優先評価化学物質: 規制されない
監視化学物質: 規制されない

化学物質排出把握管理促進法:

特定第一種指定化学物質: 規制されない
第一種指定化学物質: 規制されない
第二種指定化学物質: 規制されない

労働安全衛生法:

MSDS_JP

TIA260R

通知対象物質(第57条の2): 酸化アルミニウム;

表示対象物質(第57条): 酸化アルミニウム

がん原性物質(安衛則第577条の2第3項)作業記録等の30年保存対象物質: 規制されない

有機則: 規制されない
特化則: 第一類特定化学物質:
規制されない
第二類特定化学物質:
規制されない
第三類特定化学物質:
規制されない

毒物及び劇物取締法:

特定毒物:

法: 規制されない

政令: 規制されない

毒物:

法: 規制されない

政令: 規制されない

劇物:

法: 規制されない

政令: 規制されない

消防法: 指定可燃物(可燃性液体類)
火気厳禁

高圧ガス保安法: 規制されない

海洋汚染防止法: 規制されない

TIA260R

インベントリー収載状況:

REACH:	モメンティブ・パフォーマンス・マテリアルズ GmbH (ドイツ、レバークーゼン) から購入される場合、この製品中の全物質は、REACH 規則 (EC) No 1907/2006 のもとでモメンティブ・パフォーマンス・マテリアルズ GmbH あるいはそのサプライチェーンの上流によって登録されているか免除されている。ポリマーについては、これには構成モノマー及び他の反応物を含む。	注意: なし
オーストラリア工業化学品法 (AIIC):	インベントリーに準拠していない。	注意: なし
カナダ環境保護法国内物質リスト (DSL):	q (量制限あり)	注意: インベントリー情報の詳細は取引先にご確認ください。
カナダ環境保護法非国内物質リスト (NDSL):	インベントリーに準拠していない。	注意: なし
中国 既存化学物質リスト (IECSC):	インベントリーに準拠していない。	注意: なし
日本化審法 (ENCS):	インベントリーに収載されている、あるいは準拠している。	注意: なし
韓国有害物質管理法 既存物質リスト (KECI):	インベントリーに収載されている、あるいは準拠している。	注意: なし
ニュージーランド有害物質及び新生物法 (NZIOCI):	インベントリーに準拠していない。	注意: なし
フィリピン化学物質管理法 (PICCS):	インベントリーに準拠していない。	注意: なし
台湾既存化学物質リスト:	インベントリーに収載されている、あるいは準拠している。	注意: なし
米国有害物質規制法 (TSCA):	インベントリーに収載されている、あるいは準拠している。	注意: 商業ステータス: アクティブ

16 その他の情報

その他の情報: 適切な保護衣、手袋および眼/顔面用保護具を着用する。

改訂情報: ARGLO_INVSTSARGHS_JP

発行日: 02/05/2024

SDS No.:

TIA260R

免責条項:

注意事項

本品は、一般工業用途向けに開発・製造されたものです。医療用その他特殊用途に使用される場合には、貴社においてその安全性を事前にご確認のうえご使用ください。尚、体内に埋植、注入する用途、または体内に一部が残留するおそれのある用途には絶対に使用しないでください。

詳しい情報

適切な保護衣、手袋および眼/顔面用保護具を着用する。

記載内容は、現時点で入手できる資料、情報にもとづき、当該製品の取扱い、使用、処理、保管、輸送、廃棄、漏洩時の処理等を、安全に行っていただくために作成されたものです。記載されている情報はいかなる保証もするものではありませんし、品質を特定するものでもありません。また、この SDS のデータはここで指定された物質についてのみのものであり、指定されていない工程での使用や、指定されていない材料との組み合わせ使用に関しては有効ではありません。

参考文献:

データなし